

《平成30年度共同設置者が主体となって実施した中心市街地活性化事業》

【水戸商工会議所】

(1) 街づくり・マネジメント共同研究会Ⅱ

本共同研究会は平成14年度に、中心市街地の先導的経営者とそれをサポートする行政・コンサルタントなどで構成され「個」の深化・発展から「街」の充実・発展を目指す目的で個店強化事業として設立。

平成17年度にメンバーの一部入れ替えを行い、現在は研究会Ⅱとして活動をしている。

① 研修会

実施日：平成30年7月17日

場 所：水戸商工会議所

・テーマ：「まちの使い方を考える」

講 師：(有)登利庄 代表取締役 平松 良崇 氏

・テーマ：「まちなか保育事業の取り組みについて」

講 師：(株)アルケミスト 代表取締役 柏 万里夫 氏

② 視察研修会

実施日：平成31年3月8日～9日

視察先：神奈川県川崎市（サニーワンステップ株式会社、unico、on the marks、日新月歩、門宿、ロックヒルズガーデン、東海道 BEER 川崎宿工場等）

千葉県柏市（合同会社 EDGE HAUS、柏二番街商店街、柏駅東口 D 街区第一地区再開発、ウラカシ百年会）

(2) 商店会支援・関係機関等連携事業

中心市街地商店会長との懇談会を開催し、中心商店街の変遷や当所が実施する中心市街地活性化事業について情報の共有を図った。

(3) 水戸まちなかなびの運営（IT活用事業）

中心市街地における街づくりやイベント情報、商店会活動、中心街での各種団体の活動など、中心市街地におけるさまざまな情報、街なかの魅力を積極的に発信し、広く一般市民の中心市街地への興味と街づくりに関する意識の向上に繋げた。

また、「まちなかファンクラブ」のフェイスブックページ、ツイッターと連携し、最新のまちなか情報の発信も行った。

(4) 水戸まちなかファンクラブ

水戸の中心市街地に興味を持つ一般消費者を募集。会員数は592名（H31.3.31現在）。

① 水戸まちなかゼミ

中心市街地の店主などが講師となり、店舗や公共施設などを会場に、ためになる専門知識をはじめ、プロならではの技術やコツを受講料無料で提供。泉町二丁目商店街振興組合の「まちカル」と連携したことで、一層充実した内容となった。

実施日：平成30年9月1日～9月30日 74講座 499名

平成31年2月2日～ 3月3日 73講座 504名

② 水戸まちなかファンクラブ通信 年2回発行

③ 水戸まちなかファンクラブ SNS (Facebook、twitter) 随時

(5) まちなか学生サポーターC's

平成17年11月に結成した、水戸の大学生らによる中心市街地活性化を支援する団体。

学生の主体的な運営を尊重しつつ、学生そして若者の視点からの中心市街地活性化事業への協力を得ている。

① まちなか回遊記

大学生にまちなかを散策してもらおう事で、まちなかの魅力を発見してもらい、まちなかを利用するきっかけづくりとするために、散策イベントを開催。

第1回：平成30年5月27日 14名

第2回：平成31年3月19日 8名

②商業祭 水戸市商店会感謝フェスティバルへの参加

水戸市商店会感謝フェスティバルに出店し、子ども向けの綿あめ販売、水ヨーヨーすくい、ボール転がしゲームの運営やグルメ店大賞「水戸ユラン」投票ブース運営を行った。

実施日：平成30年11月4日

場 所：水戸芸術館広場

参加者：13人

③「南町ハロウィンイベント」への協力

南町3丁目商店街振興組合が開催した「南町ハロウィンイベント」に協力。総合司会や仮装コンテストの運営を担当した。

実施日：平成30年10月27日

場 所：南町3丁目イベント会場

参加者：12人

④ 第2回みとまちなかインスタグランプリ

中心市街地で「まちなかグルメ」をテーマとして、Instagramに投稿された写真の中から、受賞作品を決定した。応募作品は、まちの駅みとの「みと・まち・情報館」と連携して展示会を開催し、まちなかの魅力あるスポットの発信を行った。

実施日：平成30年11月16日～12月31日

応募数：158作品

【作品展示会】

実施日：平成31年2月18日～3月22日

場 所：茨城新聞「みと・まち・情報館」

⑤ 茨城大学、常磐大学内に「まちなか情報インフォメーションコーナー」を設置

⑥ フェイスブック・ツイッター・インスタグラムでまちなかのイベント情報などを発信

(6) 水戸芸術館との連携事業

まちと芸術を融合させることにより、中心市街地のイメージアップと交流人口の拡大、他都市との差別化を図る。

① 8ミリフィルムアーカイブ事業「ホーム・ムービング！—8ミリフィルム鑑賞会」

実施日：平成31年1月19日

内 容：「ホームムービング！」とは、NPO法人remo（記録と表現とメディアのための組織）と連携し、市井の人々の記憶を採集し、地域資源として活用する8ミリフィルムをアーカイブする取り組み。

1月19日には水戸芸術館で8ミリフィルム鑑賞会を実施し、中心市街地の賑わい創出と水戸の魅力再発見に繋がった。

今後も収集した8ミリフィルムの上映会を中心市街地で展開していくことで、当時と現在のまちを比較して、今後のまちの在り方を探り、中心市街地の活性化につなげていく。

(7) コンパクトシティを推進するための機運醸成事業

① 水戸市中心市街地活性化基本計画に関する資料の周知

人口減少、少子高齢化社会をむかえるにあたって、現在のインフラ網を維持することが難しくなることが予想され、中心部に都市機能を集積し、歩いて生活ができるコンパクトシティが重要になってくる。

平成28年7月に水戸市中心市街地活性化基本計画が内閣府の認定を受けた。そこで、その計画に関する資料等を印刷して、その説明をする機会を設けた。

(8) まちの駅みとネットワーク協議会

平成20年4月26日より中心市街地の個店および専門学校などが参加する「まちの駅みとネットワーク協議会」をスタート。情報発信拠点、憩いの拠点としての効果を図るとともに、ネットワークを活用した各駅提案によるおもてなし事業を行っている。

① 「モックカー」製作教室

市内の小学生を対象に、重力や摩擦など理科の勉強をしながら、モックカーを作成。完成したモックカーを専用コースでレースをして順位を決め、表彰式を行った。

実施日：平成30年8月10日

場 所：茨城新聞「みと・まち・情報館」

② 水戸市商店会連合会主催 感謝フェスティバル出店

まちの駅の紹介パネルの展示やまちの駅パンフレットの配布、スマートフォンゲーム「オセロニア」の対戦イベント、水戸ユラン特別投票などのイベント開催を行った。

実施日：平成30年11月4日

場 所：水戸芸術館広場

③ 第21回まちの駅全国大会 in 会津への参加

フォーラム、分科会、大交流会をとおして、会津をはじめとした全国の先進事例を学んだほか、参加者と意見交換を行った。

実施日：平成30年11月9日

場 所：会津若松ワシントンホテルほか

④ MOA美術館児童作品展

まちなかのにぎわいを創出、まちなかの回遊性向上を目的に MOA 美術館児童作品展の水戸市内入賞作品88点をまちの駅で展示した。

実施日：平成30年12月1日～12月9日

場 所：まちの駅みと15駅

(9) 水戸市中心市街地活性化協議会提案事業

水戸市中心市街地活性化協議会が水戸市に提案して、認定水戸市中心市街地活性化基本計画に反映された事業を推進。

水戸クリエイティブウィーク、アペリティフ365in 水戸、Halloween party in mito への助成を行い、中活協提案事業の支援を実施した。また、水府提灯プロジェクトにおいて、水戸駅北口ペDESTリアンデッキ「お休み処」への水府提灯設置に向けて、提灯のデザイン図を作成し、事業の推進を図った。

(10) まちなかストリート活性化プロジェクト

① 泉町仲通り歩行者天国イベント「仲通り万博」

新市民会館の整備により、新たなまちの賑わいや交流人口の拡大が期待される泉町周辺地区において、泉町仲通りを歩行者天国にし、ストリートを活用したイベントを支援した。

また、クラフト・雑貨店の出店やワークショップを実施するとともに、空き店舗を活用したチャレンジショップも開催して、店舗の誘致を図るとともに、「水戸の地酒で乾杯」推進協議会と連携し、地酒で一斉乾杯イベントも実施した。

実施日：平成30年9月15日

場 所：泉町仲通り

来場者数：9月15日（土） 約1,200人

②京成通り歩道活用イベント「水戸・泉町オープンテラス ～風の谷の散歩道～」

京成通りの歩道に植栽、テーブル、イスを置く「オープンテラス」を期間限定で開設し、フラッグとタープで風の通り道を演出した。

期間中土・日・祝日には、京成通りの歩道でイベントを実施し、水戸芸術館、京成百貨店、ビレッヂ310、西の谷への回遊を促進した。

実 施 日：平成30年9月15日～10月14日

場 所：京成通り歩道

来場者数：10日間累計で約2,850人

(11) あなたが選ぶ水戸まちなかグルメ店大賞「水戸ユラン」

中心市街地で営業する全国チェーン店を除いた飲食店などの中から、消費者にお気に入りの店舗を投票してもらい、飲食部門、菓子・パン部門それぞれ大賞1店舗・準大賞2店舗を選出した。

消費者に支持されている店舗を顕彰し、公表することによって、店づくりに対する意識の高揚を図るとともに消費者サービス向上の一助とし、地域商業の活性化を図った。

実施日：平成30年9月15日～11月18日

総投票数：8,238票

【飲食部門】

大 賞 ミナミ食堂（167票）

準大賞 水戸 山翠（158票）

準大賞 洋食屋 花きやべつ（151票）

【菓子・パン部門】

大 賞 木村屋パン店（747票）

準大賞 パンヤ・クルート（411票）

準大賞 鉢の木（337票）

(12) 水戸まちなか空き店舗見学ツアー

空き店舗対策の一助として、中心市街地への出店希望者を対象に、空き店舗を巡るツアーを開催。商圏、水戸市空き店舗補助金や当所制度融資の情報も提供。中心市街地の個性的で魅力的な物件を紹介し、空き店舗物件と出店希望者のマッチングを図った。

①水戸まちなか空き店舗見学プレツアー

実施日：平成30年9月17日

場 所：泉町仲通り周辺

参加者：28名

実 績：1件成約、1件近隣で開業

②第1回水戸まちなか空き店舗見学ツアー ※まちみとラボと共催

実施日：平成30年12月9日

場 所：南町周辺

参加者：30名

実 績：1件成約

【NPO法人 茨城の暮らしと景観を考える会】

講演

- ・ 5月17日（木） 水戸のまちなか再生～まちみとラボの挑戦～（茨城大学工学部）
- ・ 9月22日（土） 明治維新百五十年 近代化の反省に立ったまちづくり
（日本再生プログラム推進フォーラム）
- ・ 10月 4日（木） NPOによる茨城の地域活動～明治百五十年とまちづくり～（筑波大学）
- ・ 10月 9日（火） 明治百五十年とまちづくりの課題（ミカミ）
- ・ 10月25日（木） 明治維新百五十年～水戸から見た幕末維新、そして建設技術～
（全国建設技術センター等協議会全国会議）
- ・ 12月 7日（金） M-WORK とまちみとラボ（ブロックチェーンが拓く未来）
- ・ 12月11日（火） まちづくり研修 その壺～都市計画とは？まちづくりとは？～
（茨城県測量・建設コンサルタント協会）
まちづくり研修 その式～まちづくりの課題と具体的な事業～
（茨城県測量・建設設計コンサルタント協会）
- ・ 1月17日（木） 水戸のまちなか再生～まちみとラボと M-WORK（宇野副知事）
- ・ 1月21日（月） 未来を支える建設コンサルタント（茨城大学工学部）
- ・ 2月14日（木） 景観を考える視点～方法・マインド・主体～（茨城県都市づくり検討会）
- ・ 2月19日（火） 未来を支える建設コンサルタント（水戸工業高校）
- ・ 2月21日（木） 明治維新百五十年～水戸から見た幕末維新～
（水戸商工会議所西水戸ブロック定例会）
- ・ 2月23日（土） 新しい公共～官民連携のまちづくり・水戸の場合～
（日本再生プログラム推進フォーラム）
- ・ 2月25日（月） 未来を支える建設コンサルタント（土浦工業高校）
- ・ 2月26日（火） 未来を支える建設コンサルタント（下館工業高校）